

所属コード	枝番	施策コード	枝番	対象年度	28	環境目標	5資	目標設定	目標(非定量)	通し番号	006
03060200	01	5201	01								

環境計画関連事業推進状況等調査票

事業名	ホスト漢字プリンタ出力枚数の削減				担当課	情報システム課		
エコ推進員				担当者 職・氏名・電話			記入日	2017/5/18
継続/新規	継続	市民参画	なし	事業実施年度	H21 ~			

主となる環境目的	資源循環	関連する環境目的			
----------	------	----------	--	--	--

実施根拠	関連法令及び適用条文					
	関連計画要綱等					

事業目的	<p>情報システム課が保有するホスト漢字プリンタから出力される「再生NIP用紙」の使用を削減する。</p> <p>(ホストコンピュータを利用する宛名・税・国保など各業務が定例的に必要とするデータ類は、主に「再生NIP用紙」を用いてホストの専用プリンタから出力されており、その枚数は平成22年度で年間約300万枚となっていた。そこで、各主管課と協力して業務運用の見直しを図り、出力の停止・PDF(電子データ)化等による削減を段階的に行っていくことを計画した。)</p>
------	---

P	平成28年度の環境目標または運用基準 ※昨年度の調査で設定した平成28年度の目標を転記してください。	設定状況
	大量帳票出力について毎月統計を取り、電子データ化等の推奨により、NIP用紙の使用を抑制する。	目標(非定量)

D	平成28年度の取り組み内容 および EMS環境目標(運用基準)に対する実績
	<p>平成28年度の発注枚数は1,500,000枚であり、平成27年度に比べて、再生NIP用紙使用量が減少した(約30%減)</p> <p>平成22年度以降の再生NIP用紙発注枚数は以下の通りである。 平成22年度:3,000,000枚, 平成23年度:2,900,000枚, 平成24年度:2,500,000枚, 平成25年度:2,100,000枚, 平成26年度:2,200,000枚, 平成27年度の発注枚数は2,100,000枚</p>

C A	自己評価	自己評価の判断根拠
	概ね達成(80以上100以下)	目標にしていた通りNIP用紙の使用を抑制できたため。
	課題・改善事項 ※外部からの苦情や要望も含まれます。	
	特になし	

A P	今後の方向性	方向性の判断根拠
	維持	使用枚数削減については、ある程度限界値になっているが、少しでも削減できるように取り組み活動を継続していく。
	今後の環境目標または運用基準	
	H29	大量帳票出力について毎月統計を取り、電子データ化等の推奨により、NIP用紙の使用を抑制する。
	H30	H31

P	年間スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	・基準年度実績値算出			・エコ担当者打ち合わせ				大量帳票出力状況を確認(月例)					

所属コード	枝番	施策コード	枝番	対象年度	28	環境目標	5資	目標設定	目標(非定量)	通し番号	022
08030100	04	5201	01								

環境計画関連事業推進状況等調査票

事業名	保育所におけるごみの減量化				担当課	保育所幼稚園事業課					
エコ推進員					担当者 職・氏名・電話						
記入日	2017/5/12										
継続/新規	継続	市民参画	なし	事業実施年度	H16 ~						

主となる環境目的	資源循環	関連する環境目的	学びあい		
----------	------	----------	------	--	--

実施根拠	関連法令及び適用条文										
	関連計画要綱等										

事業目的											
<p>保育所給食で使用した野菜や果実の皮での堆肥づくりやごみの分別など、子供の身近な生活に関連したごみの減量化を進める。また、生命の循環への気付きにつなげていく。</p>											

P	平成28年度の環境目標または運用基準	※昨年度の調査で設定した平成28年度の目標を転記してください。	設定状況
	堆肥作りやごみの分別等子供の実体験から、循環型社会の関心につなげていく。		目標(非定量)

D	平成28年度の取り組み内容 および EMS環境目標(運用基準)に対する実績										
	<p>資源の活用や自然の循環を感じられるように、ごみを分別することやコンポスト野菜や果物の皮が堆肥になること、ならないものもあることを子供が体験できるようにしていった。また、絵本等の教材や資源の再活用(エコパック推進や広告の折り紙等)を子供や家庭に発進した。</p>										

C A	自己評価	自己評価の判断根拠
	概ね達成(80以上100以下)	限りある資源の循環を意識し、コンポストの使用、広告の折り紙等、各保育所で定着している。
	課題・改善事項	※外部からの苦情や要望も含まれます。
循環型社会の意識を広めていけるように、おたよりや掲示物として活用する等の広報活動で発信していく。		

A P	今後の方向性	方向性の判断根拠	
	維持	資源の循環は引き続き取り組む必要がある。	
	今後の環境目標または運用基準		
	H29	堆肥作りやごみの分別等子供の実体験から、循環型社会の関心につなげていく。	
H30	同上	H31	同上

P	年間スケジュール											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各保育所で随時実施												

所属コード	枝番	施策コード	枝番	対象年度	28	環境目標	5資	目標設定	運用基準	通し番号	056
09030100	03	5201	04								

環境計画関連事業推進状況等調査票

事業名	買い物袋持参運動（レジ袋削減キャンペーン）				担当課	美化企画課		
エコ推進員				担当者 職・氏名・電話			記入日	2017/5/12
継続／新規	継続	市民参画	あり	事業実施年度	H6 ～			

主となる環境目的	資源循環	関連する環境目的	参画・協働	温暖化防止	
----------	------	----------	-------	-------	--

実施根拠	関連法令及び適用条文	廃棄物の処理及び清掃に関する法律4条 西宮市廃棄物の処理及び清掃に関する条例3条
	関連計画要綱等	西宮市ごみ減量等推進計画 チャレンジにしのみや25

事業目的

市内食品系量販店・百貨店・ドラッグストアに呼びかけて、買い物袋持参運動実行委員会（西宮市ごみ減量等推進員会議、西宮市環境衛生協議会、西宮市消費者団体連絡会、西宮消費者協会）、行政との3者で、買い物袋（マイバッグ）持参キャンペーン（レジ袋削減キャンペーン）を行ない、市民に啓発ポケットティッシュを配布し、レジ袋削減を呼びかけた。ごみの発生抑制・減量を啓発することを目的としている。

平成28年度の環境目標または運用基準	※昨年度の調査で設定した平成28年度の目標を転記してください。	設定状況
P	「西宮市レジ袋削減に関する協定」締結事業者の拡充を含め、買い物袋（マイバッグ）持参の啓発活動を行い、ごみ減量などの高揚を図っていく。	運用基準

平成28年度の取り組み内容 および EMS環境目標（運用基準）に対する実績

D 【店頭キャンペーン（平成28年9月～11月実施）】

市内食品系量販店 17事業者 33店舗 参加者161名 啓発ポケットティッシュ 10,500個配布

自己評価	自己評価の判断根拠
	概ね達成（80以上100以下）
課題・改善事項	※外部からの苦情や要望も含まれます。
	特になし

今後の方向性	方向性の判断根拠
	維持
今後の環境目標または運用基準	
H29	「西宮市レジ袋削減に関する協定」締結事業者、協力事業者の店頭でキャンペーン実施をしていく。
H30	
	H31

年間スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			・第1回買い物袋持参運動実行委員会				・店頭キャンペーン実施（9月～11月）				・第2回買い物袋持参運動実行委員会	

●
西宮市レジ袋削減推進委員会

所属コード	枝番	施策コード	枝番	対象年度	28	環境目標	5資	目標設定	目標(非定量)	通し番号	057
09030100	04	5203	02								

環境計画関連事業推進状況等調査票

事業名	庁舎廃棄文書の資源化				担当課	美化企画課					
エコ推進員					担当者 職・氏名・電話					記入日	2017/5/11
継続/新規	継続	市民参画	あり	事業実施年度	不明 ~						

主となる環境目的	資源循環	関連する環境目的	参画・協働	良好な環境	
----------	------	----------	-------	-------	--

実施根拠	関連法令及び適用条文	廃棄物の処理及び清掃に関する法律4条 西宮市廃棄物の処理及び清掃に関する条例3条
	関連計画要綱等	西宮市ごみ減量等推進計画 チャレンジにしのみや25

事業目的
庁舎内で発生する廃棄文書をトイレトペーパー等に再資源化すること、資源(紙)の発生抑制を促すことを目的にしている。

P	平成28年度の環境目標または運用基準	※昨年度の調査で設定した平成28年度の目標を転記してください。	設定状況
	廃棄文書等の資源化に向けてより一層の広報、啓発を進めていきたい。		目標(非定量)

平成28年度の取り組み内容 および EMS環境目標(運用基準)に対する実績	
D	【回収実績】 21750kg

C A	自己評価	自己評価の判断根拠
	未達成(80未満)	全庁的な取り組みを目指しているが、協力を得られていない課もあると考えられるため。
	課題・改善事項	※外部からの苦情や要望も含まれます。 廃棄文書の再資源化に向けて、より多くの課の協力を得られるよう、一層の広報、啓発を進めていきたい。

A P	今後の方向性	方向性の判断根拠		
	維持	庁内で発生する廃棄文書の再資源化、資源(紙)の発生抑制、資源(紙)の有効活用を目的とした効果的な取組みであるため。		
	今後の環境目標または運用基準			
	H29	廃棄文書等の再生資源化と発生抑制に向けより一層の広報、啓発を進めていきたい。		
	H30		H31	

年間スケジュール												
P	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	実施 * 庁内に周知 →							実施 * 庁内に周知 →				

所属コード	枝番	施策コード	枝番	対象年度	28	環境目標	5資	目標設定	運用基準	通し番号	058
09030100	05	5203	03								

環境計画関連事業推進状況等調査票

事業名	再生資源集団回収実施団体奨励金交付制度				担当課	美化企画課		
エコ推進員				担当者 職・氏名・電話			記入日	2017/5/12
継続／新規	継続	市民参画	あり	事業実施年度	H9 ~			

主となる環境目的	資源循環	関連する環境目的	参画・協働		
----------	------	----------	-------	--	--

実施根拠	関連法令及び適用条文	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第4条 西宮市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第3条
	関連計画要綱等	再生資源集団回収実施団体奨励金交付制度要綱(第1条～第9条)

事業目的	<p>新聞や古着、アルミ缶の再生可能な資源を回収している自治会等の地域団体に対して奨励金を交付するもの(登録が必要)。再生できる資源を自治会などの地域団体(営利目的でないこと)が回収することにより、ごみの減量、資源の有効利用及びごみ問題に関する意識の高揚を図ることを目的にしている。</p> <p>年2回、市政ニュース・ホームページなどで新規団体の登録をPRする記事を掲載し募集を行っている。</p>
------	--

平成28年度の環境目標または運用基準	※昨年度の調査で設定した平成28年度の目標を転記してください。	設定状況
P	市政ニュースやホームページなどで広報するほか、ごみ減量等推進員会議などを通じて呼びかけを行い交付(登録)団体を増やします。	運用基準

平成28年度の取り組み内容 および EMS環境目標(運用基準)に対する実績	【平成28年度実施】
D	交付団体数 573団体 回収量 11,974,445g 交付額 35,871,700円

自己評価	自己評価の判断根拠
C	概ね達成(80以上100以下)
A	前年度より団体数は増えたが回収量は減少傾向。
	課題・改善事項 ※外部からの苦情や要望も含まれます。
	特になし。

今後の方向性	方向性の判断根拠
A	維持
	ごみの減量、資源の有効利用及びごみ問題に関する意識の高揚を図る、効果的な取り組みであるため。
P	今後の環境目標または運用基準
H29	市政ニュースやホームページなどで広報するほか、ごみ減量等推進員会議などを通じて呼びかけを行い交付(登録)団体を増加させ、再資源化、ごみの減量に関する意識の高揚を図ります。
H30	H31

年間スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
P			・新規団体の登録受付(6月)	・交付申請の受付(7月)	・奨励金交付(8月末)				・新規団体の登録受付(12月)	・交付申請の受付(1月)	・奨励金交付(2月末)	

所属コード	枝番	施策コード	枝番	対象年度	28	環境目標	5資	目標設定	目標(非定量)	通し番号	060
-------	----	-------	----	------	----	------	----	------	---------	------	-----

環境計画関連事業推進状況等調査票

事業名	小型電子機器等リサイクルシステム構築実証事業					担当課	美化企画課							
エコ推進員						担当者 職・氏名・電話						記入日	2017/5/11	
継続/新規	継続	市民参画	あり	事業実施年度	H27 ~									

主となる環境目的	資源循環	関連する環境目的	参画・協働	良好な環境
----------	------	----------	-------	-------

実施根拠	関連法令及び適用条文	使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律										
	関連計画要綱等											

事業目的	<p>・現在、洗濯機や冷蔵庫、テレビ、エアコン、パソコン等は関係法令の施行により再資源として資源回収されているが、それ以外の小型家電機器については本体等に利用されている金属その他の有用なものの相当部分が回収されずに、廃棄物として破碎、焼却、埋め立て処理されている。</p> <p>・平成25年4月に「小型家電リサイクル法」が施行され、同機器の分別収集と再資源化を行う事業者(認定事業者)への引き渡しに市町村の努力義務とされた。本市として、一般廃棄物の再資源化と減量化、最終処分場の延命を図るために、標記事業を利用して本格実施に向けた検証を行っている。</p>											
------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

	平成28年度の環境目標または運用基準	※昨年度の調査で設定した平成28年度の目標を転記してください。	設定状況
P	平成29年度から本格実施に移行し、小型家電に含まれる有用金属等(鉄・アルミ・金・銀・銅・レアメタル)のリサイクルを推進する。		目標(非定量)

平成28年度の取り組み内容 および EMS環境目標(運用基準)に対する実績	
	<p>ボックス回収量 (平成28年4月～平成29年3月) 9,768.04kg</p> <p>D イベント回収量 (平成28年5月20日～22日)フラワーフェスティバルin西宮 15.78kg (平成28年10月22日)にしのみや市民まつり 39.72kg</p> <p>回収量合計 9,823.54kg</p>

C A	自己評価	自己評価の判断根拠
	概ね達成(80以上100以下)	対象品目や回収方法の違いもあり他市との回収量の比較は難しいが、今後の回収量、回収品目やボックス設置場所の変更も踏まえてモデル回収を継続する。
	課題・改善事項	※外部からの苦情や要望も含まれます。
	市民の要望や意見等を伺いながら、回収ボックスの設置場所や対象品目の追加等を変更する。	

A P	今後の方向性	方向性の判断根拠	
	維持	本格実施に向けて調査、精査を行う。	
	今後の環境目標または運用基準		
	H29	平成29年度から本格実施に移行し、小型家電に含まれる有用金属等(鉄・アルミ・金・銀・銅・レアメタル)のリサイクルを推進する。	
	H30		H31

P	年間スケジュール											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		・イベント回収 (フラワーフェスティバル5/19～21)					・イベント回収 (市民まつり10/28)					

所属コード	枝番	施策コード	枝番	対象年度	28	環境目標	5資	目標設定	目標(定量)	通し番号	065
09040100	03	5203	07								

環境計画関連事業推進状況等調査票

事業名	ごみ最終処分量の減量化			担当課	施設管理課			
エコ推進員				担当者 職・氏名・電話			記入日	2017/5/11
継続/新規	継続	市民参画	あり	事業実施年度	S55 ~			

主となる環境目的	資源循環	関連する環境目的	温暖化防止		
----------	------	----------	-------	--	--

実施根拠	関連法令及び適用条文	廃棄物の処理及び清掃に関する法律4条 西宮市廃棄物の処理及び清掃に関する条例3条
	関連計画要綱等	西宮市ごみ減量等推進計画 チャレンジにしのみや25

事業目的	
<p>資源ごみA(新聞紙・ダンボール・紙パック・古着)、資源ごみB(雑誌・古本・チラシ・紙箱)、ペットボトル、その他プラの分別収集を行うとともに、不燃ごみ・粗大ごみからの有価物(ガラス・鉄・アルミ等の非鉄金属等)の回収による再資源化を進め、西部総合処理センター・東部総合処理センターに搬入されたごみの最終処分量(焼却灰等)の減量化に努める。</p>	

P	平成28年度の環境目標または運用基準 ※昨年度の調査で設定した平成28年度の目標を転記してください。	設定状況
	前年度の最終処分量の2%削減	目標(定量)

D	平成28年度の取り組み内容 および EMS環境目標(運用基準)に対する実績	
	<p>■再資源化の状況(資源化量) 13,261トン (内訳: 資源ごみA・B 6,227トン, ペットボトル 636トン, 不燃・粗大ごみ資源回収 3,365トン, 焼却灰セメント化 1,300トン, リサイクルプラザ再生利用量 86トン, その他プラ 1,596トン, 小型家電 51トン) ■最終処分量(埋立処分) 22,784トン ■リサイクル率(資源化量/ごみ排出量) 19.3% (35,614トン/184,125トン)</p>	

C A	自己評価	自己評価の判断根拠
	目標を上回る達成(100を超える)	・最終処分量 23,633トン(H27) → 22,784トン(3.6%の減)
	課題・改善事項 ※外部からの苦情や要望も含まれます。	
ごみの分別収集やごみ減量にかかる諸施策を推進しながら、最終処分量の減量化を図る必要がある。		

A P	今後の方向性	方向性の判断根拠	
	維持	今後も継続実施し、最終処分量の減量化を図る。	
	今後の環境目標または運用基準		
	H29	前年度の最終処分量の2%削減	
	H30	前年度の最終処分量の2%削減	H31 前年度の最終処分量の2%削減

P	実施計画											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
← 前年度の最終処分量の2%削減を図る。 →												

所属コード	枝番	施策コード	枝番	対象年度	28	環境目標	5資	目標設定	運用基準	通し番号	052
09010500	01	5204	01								

環境計画関連事業推進状況等調査票

事業名	産業廃棄物の不適正処理の監視・指導				担当課	産業廃棄物対策課		
エコ推進員				担当者 職・氏名・電話			記入日	2017/4/26
継続／新規	継続	市民参画	なし	事業実施年度	H12 ~			

主となる環境目的	資源循環	関連する環境目的	良好な環境	快適なまち	
----------	------	----------	-------	-------	--

実施根拠	関連法令及び適用条文	廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)第12、14、15、19条
	関連計画要綱等	(空欄)

事業目的

産業廃棄物については、事業者自らが処理するか、自己処理できない場合は産業廃棄物処理業者に委託して適正な処理を行うこととされており、これら産業廃棄物の処理を委託される処理業者は、処理に際して当該区域を管轄する都道府県知事等(西宮市長)の許可を受けなければ産業廃棄物に関する事業を行うことはできないと定められている。

本市においては、産業廃棄物処理業者等から提出される各種申請に関する審査及び許可、適正処理に係る指導・啓発を行うほか、排出事業者に対しても指導・啓発を行うことにより、市内における不法投棄、野外焼却等の不適正処理の防止を図る。

P	平成28年度の環境目標または運用基準	※昨年度の調査で設定した平成28年度の目標を転記してください。	設定状況
	引き続き立入検査や監視パトロールを計画的に実施する。		運用基準

D	平成28年度の取り組み内容 および EMS環境目標(運用基準)に対する実績		
	(産業廃棄物処理業者への立入件数) 平成28年度…24件 (産業廃棄物排出事業者への立入件数) 平成28年度…76件 (不法投棄、野外焼却、その他の苦情・通報による立入件数) 平成28年度…不法投棄1件、野外焼却5件、その他4件 (不適正処理監視パトロールの回数) 平成28年度…58回		

C A	自己評価	自己評価の判断根拠
	概ね達成(80以上100以下)	指導行政のため単純な数値比較は困難であるが、年度当初に掲げた立入検査や監視パトロールの計画数とほぼ同じであった。
	課題・改善事項	※外部からの苦情や要望も含まれます。 ・事業者に対する関係法令等の周知徹底 ・広報活動の実施 ・パトロール等を行う人員の確保

A P	今後の方向性	方向性の判断根拠	
	維持	地方自治法に規定する第一号法定受託事務	
	今後の環境目標または運用基準		
	H29	計画的に立入検査を実施し、不適正処理監視パトロールを週1回以上実施する。	
H30	計画的に立入検査を実施し、不適正処理監視パトロールを週1回以上実施する。	H31	計画的に立入検査を実施し、不適正処理監視パトロールを週1回以上実施する。

P	年間スケジュール											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	←—————→ 立入検査・不適正処理監視パトロール											

所属コード	枝番	施策コード	枝番	対象年度	28	環境目標	5資	目標設定	目標(非定量)	通し番号	104
40020400	01	5204	02								

環境計画関連事業推進状況等調査票

事業名	「産業廃棄物の処理及び清掃に関する条例」の適切な運用			担当課	消防局 警防部 救急課		
エコ推進員				担当者 職・氏名・電話			
継続/新規	継続	市民参画	なし	事業実施年度	平成9 ~		
記入日	2017/5/9						

主となる環境目的	資源循環	関連する環境目的	良好な環境		
----------	------	----------	-------	--	--

実施根拠	関連法令及び適用条文	西宮市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第13条
	関連計画要綱等	

事業目的	<p>救急活動に伴い排出される産業廃棄物の収集及び処理業務を許可業者に依頼し、適切な管理を行い、感染防止に努めるとともに、生活環境の保全を公衆衛生の向上に資するもの。</p>
------	---

平成28年度の環境目標または運用基準	※昨年度の調査で設定した平成28年度の目標を転記してください。	設定状況
P	1. 感染性産業廃棄物の増減に対し適切に対応する。2. 1缶の容量が満杯にならない場合には、回収を翌月に回す等し、削減に努める。3. 感染性医療廃棄物のみを処理するよう分別の徹底を図り削減に努める。	目標(非定量)

平成28年度の取り組み内容 および EMS環境目標(運用基準)に対する実績	
D	<p>分別の徹底が図られ、減量(平成27年度57缶→平成28年度53缶)することができた。</p>

自己評価	自己評価の判断根拠
C	<p>目標を上回る達成(100を超える)</p> <p>4缶減量することができ、感染事故等もなく目標は達成された。</p>
A	<p>課題・改善事項 ※外部からの苦情や要望も含まれます。</p> <p>特になし。</p>

今後の方向性	方向性の判断根拠
A	<p>維持</p> <p>今後も引き続き分別を徹底し、許可業者に収集処理業務を委託する等、感染性医療廃棄物を適切に管理し、感染防止に努めるとともに、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図る。</p>
P	<p>H29</p> <p>1. 感染性産業廃棄物の増減に対し適切に対応する。2. 1缶の容量が満杯にならない場合には、回収を翌月に回す等し、削減に努める。3. 感染性医療廃棄物のみを処理するよう分別の徹底を図り削減に努める。</p>
	<p>H30</p> <p>H31</p>

年間スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
P	← 意識向上の呼びかけ →											

所属コード	枝番	施策コード	枝番	対象年度	28	環境目標	5資	目標設定	目標(非定量)	通し番号	061
09030100	08	5299	01								

環境計画関連事業推進状況等調査票

事業名	ごみ減量の啓発			担当課	美化企画課		
エコ推進員				担当者 職・氏名・電話			
記入日	2017/5/11						
継続/新規	継続	市民参画	あり	事業実施年度	～		

主となる環境目的	資源循環	関連する環境目的	良好な環境	学びあい	快適なまち
----------	------	----------	-------	------	-------

実施根拠	関連法令及び適用条文	西宮市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第7条 西宮市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則第3条
	関連計画要綱等	西宮市ごみ減量等推進員要綱 西宮市ごみ減量等推進計画 チャレンジにしのみや25

事業目的	
<p>■ごみ減量等推進員 一般廃棄物の減量及び適正な処理並びに清潔で快適な生活環境の確保に向け、地域の中に市民と行政のパイプ的役割を果たす廃棄物問題のリーダーを養成する。</p> <p>■チャレンジにしのみや25 平成20年3月に「西宮市ごみ減量推進計画“チャレンジにしのみや25”」を策定した。本計画は市民・事業者と行政が連携・協働してごみの発生を抑制し、「資源循環型社会」の形成を図るため、ごみ減量等の数値目標と目標年度を明らかにし、目標達成に向けて取り組んでいる。</p> <p>■環境美化ポスター展 「ごみ減量・リサイクル」・「まちの美化」・「ポイ捨て防止」等のごみ問題をテーマとしたポスター作品を募集し、小・中学生に環境問題に対する関心を高めていただくとともに、環境問題について広く市民に呼びかける啓発資料としている。</p> <p>■ごみ出前講座 子供たちにごみ(廃棄物)について関心をもってもらい課題を考えるきっかけとする。</p> <p>■バスで行く！親子で環境学習ツアー 持続可能な資源循環型社会を形成し次世代に引き継いでいくために、廃棄物の発生から処理・再資源化までの過程を親子で学ぶ見学会を実施し、実際のごみ処理(収集・運搬から処分)や再資源化の流れを理解することで、ごみ減量や適正排出の促進への関心を深め、普及啓発を図る。</p>	

P	平成28年度の環境目標または運用基準 ※昨年度の調査で設定した平成28年度の目標を転記してください。	設定状況
	ごみ減量等推進員会議の研修会を開催し、ごみ減量や地域美化活動の意識高揚に努める。また、年代別に出前講座を実施し地球環境、ごみ減量に対して環境教育を行う。家族で地球環境やごみ減量を考えてもらうことを目的として小学生の親子を対象に「親子で環境学習バスツアー」を実施する。	目標(非定量)

平成28年度の取り組み内容 および EMS環境目標(運用基準)に対する実績	
D	<p>■西宮市ごみ減量等推進員(551名)</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修会の実施:5月30日(月)参加者246名 啓発活動:9月～11月 買い物袋持参運動(レジ袋削減店頭キャンペーン33店舗、70名の参加) 6月10日(金)クリーンアップひょうごキャンペーン(58名の参加) 幹事会・代表者会議等:各3回、合計6回開催 <p>■チャレンジにしのみや25</p> <p>平成20年3月に「西宮市ごみ減量推進計画“チャレンジにしのみや25”」を策定した。本計画は市民・事業者と行政が連携・協働してごみの発生を抑制し、「資源循環型社会」の形成を図るため、目標達成に向けて取り組んでいる。</p> <p>■環境美化ポスター展</p> <ul style="list-style-type: none"> 応募者:3,437人 開催期間:10月4日(火)～10月9日(日) 入館者数:1,012人 <p>■ごみ出前講座</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内小学校(20校、2,333名の参加) <p>■バスで行く！親子で環境学習ツアー</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施日:8月19日(金) 12組24名の参加

C・A	自己評価	自己評価の判断根拠
	概ね達成(80以上100以下)	<p>■ごみ減量等推進員 ごみ減量等推進員研修会を年1回開催し、ごみ減量等推進員幹事会・代表者会議等を各3回、合計6回開催した。</p> <p>■チャレンジにしのみや25 基準年(平成17年度)から1人1日あたり20%のごみ排出量の削減ができた。</p> <p>■環境美化ポスター展 昨年度との比較では、応募者数の増加が表れている。</p> <p>■ごみ出前講座 参加学校、生徒数の増加、アンケートではパッカー車の体験学習が好評で関心を高めている。</p> <p>■バスで行く！親子で環境学習ツアー 夏休み親子のイベントとして定着してきている。</p>

所属コード	枝番	施策コード	枝番	対象年度	28	環境目標	5資	目標設定	目標(定量)	通し番号	103
26010100	01	5301	02								

環境計画関連事業推進状況等調査票

事業名	選挙ポスター掲示場におけるリサイクル素材の利用				担当課	選挙管理委員会 選挙管理課					
エコ推進員					担当者 職・氏名・電話					記入日	2017/4/27
継続/新規	継続	市民参画	なし	事業実施年度	H13 ~						

主となる環境目的	資源循環	関連する環境目的			
----------	------	----------	--	--	--

実施根拠	関連法令及び適用条文	なし
	関連計画要綱等	なし

事業目的	<p>平成28年度執行の選挙(参議院議員通常選挙)の公営ポスター掲示場の掲示板を選挙後に回収し、プラスチック擬木の原料として再利用することにより、リユース・リサイクルの促進をはかるもの。 掲示場数市内835箇所。</p>
------	--

P	平成28年度の環境目標または運用基準	※昨年度の調査で設定した平成28年度の目標を転記してください。	設定状況
	参議院議員通常選挙において、すべてリサイクル・リユース可能な資材のポスター掲示板を使用する。		目標(定量)

D	平成28年度の取り組み内容 および EMS環境目標(運用基準)に対する実績
	参議院議員通常選挙において、すべてリサイクル・リユース可能な資材のポスター掲示板を使用した。

C A	自己評価	自己評価の判断根拠
	概ね達成(80以上100以下)	契約業者提出のリサイクル証明書による。
	課題・改善事項	※外部からの苦情や要望も含まれます。
	特になし。	

A P	今後の方向性	方向性の判断根拠		
	維持	環境目的(資源循環)を鑑み、今後もリサイクル・リユースの促進を図るため、本事業を継続したい。		
	今後の環境目標または運用基準			
	H29	兵庫県知事選挙において、すべてリサイクル・リユース可能な資材のポスター掲示板を使用する。		
	H30	執行予定の衆議院総選挙及び西宮市長選挙において、すべてリサイクル・リユース可能な資材のポスター掲示板を使用する。	H31	執行予定の参議院議員通常選挙及び兵庫県議会議員選挙、西宮市議会議員選挙において、すべてリサイクル・リユース可能な資材のポスター掲示板を使用する。

P	年間スケジュール											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			・ポスター掲示場設置完了 ・ポスター掲示場撤去完了 ・業者からリサイクルの処理内容および完了報告の提出(予定)									